

西区自治協議会第 1 部会 会議概要

(所管分野：防犯・防災、自然環境、住環境等)

令和元年度 第 8 回会議

開催日時		令和元年 1 月 1 2 日 (火) 午後 3 時～午後 4 時 3 0 分
会 場		西区役所 4 階対策室
出席者	委 員	風間部会長、高橋伸絵副部会長、伊藤委員、小川委員、橋本委員、下川委員、岩沢委員、大谷委員、渡辺委員、長澤委員、櫻井洋子委員 計 1 1 名 [欠席：高田委員]
	事務局	西区総務課長、西区地域課長、西区建設課 1 名、 西区総務課 1 名、西区地域課 2 名
主な議事	<p>1 令和 2 年度 自治協提案事業について</p> <p>(1) 西区自治協議会シンポジウムのふりかえり</p> <p>ア. 開催報告</p> <p>▷ 1 1 月 1 0 日に開催したシンポジウムについて以下のとおり共有しました。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><開催主旨></p> <ul style="list-style-type: none"> ・所有者に連絡が取れなく、荒れてしまった空き家に困っているとの地域の声に対して、取り組み事例をヒントに迷惑な空き家を増やさないために、地域として何ができるかを考えるきっかけにしておうとシンポジウムを開催。 <p><参加者の声></p> <ul style="list-style-type: none"> ・約 1 4 0 名が来場し、集計中のアンケートには、「良かった」「参考になった」との回答が多く、「住民同士のつながりが大切と感じた」「実際に取り組んでいる方の話が聞けて良かった」「自治会内で話し合ってみます」との声があった。 <p><シンポジウムの主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事例報告 新中浜町内会 倉林会長 <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の住民で構成し、地域の困りごとの解決に取り組んでいる「お助け隊」が、所有者から格安で維持管理を請け負い喜ばれている。 ・所有者と粘り強く連絡を取ることで、5 年以上もかけて売却が進んだ事例もあった。 ・問題のある空き家にしないために、班単位でのお茶飲み会など、地域の中で気軽に話しあえる関係づくりをすすめ、いざという時に連絡がとれるようにしている。 </div>	

主な議事

- 事例報告 酒田市42区自治会 田賀会長
 - ・市の支援を受けながら自治会が取り組む「空き家等見守り隊」の活動の中で、空き家の把握や所有者の確認、定期的な見守りなどの活動を行っている。
 - ・所有者の確認など、どこまで介入していいか悩むこともあったが、住民の安心安全を大切に考えて取り組みを進めることができた。

- 事例報告 公益社団法人 新潟県宅地建物取引業協会 田村理事
 - ・市と連携協定を結んでいる中で、専門的な立場から、西区内の自治会へ協力者の募集や選定などのコーディネートを行った。
 - ・専門家も活用いただきたい。

- まとめ 進行役 NPO 法人まちづくり学校 中村理事
 - ・迷惑空き家にならない、増やさないためには地域のつながりが大切。

イ. ふりかえり

○シンポジウムを終えて気づいた点について意見交換を行いました。
主な意見は以下のとおりです。

- ・一旦、迷惑空き家になってしまうと、ねばり強い繰り返しの対応が必要となり大変だということがパネラーの苦労話を聞いてわかった。
- ・迷惑空き家になる前の取り組みが大切と改めて感じた。
- ・あいさつや声かけなど近所づきあいが基本。住んでいる時期も含めて所有者と良好な関係が大切ということがわかった。
- ・空き家のリーフレットやさわやかトーク宅配便等を活用し、市の取り組みを知って欲しい。

(2) 令和2年度 西区自治協議会提案事業(案)について

- シンポジウムを踏まえ、次年度の取り組みについて検討しました。
- 検討の結果、「管理不全な空き家にしないための取り組み」を継続し、ポスター等の作成により、迷惑空き家にならないための啓発活動に取り組むこととしました。

2 西区の宝サポート事業「地域の担い手育成(自治会、民生委員・児童委員)等」

～地域内の関係づくりと自治活動への参加を促す行事カレンダー作り～
「地域活動見直しワーク研修会(10/23開催)」について(報告)

- 事務局より、研修の様子や、研修後の参加者へのフォロー資料の送付等、報告がありました。

<p>主な議事</p>	<p>▷報告の内容は以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会参加者からは「業務の洗い出しのきっかけとなった」「改めて自治会活動について考える時間となった」といった好評の声があった。 ・一方で、「カレンダーのイメージがわかるものがほしい」「次の工程であるカレンダー作りの内容がよくわからなかった」といった声もあった。 ・これを受け、カレンダーの見本やフォーマット、カレンダー作りの工程を説明した補足資料を送付するとともに、カレンダー作りの申し込み期限を延長した。 </div>
<p>その他</p>	<p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西区総務課より、新潟市犯罪発生状況（令和元年9月末）についての報告がありました。 ○次回開催について <ul style="list-style-type: none"> 日時：令和元年12月9日（月）午後1時30分～ 場所：西区役所4階対策室 議題：令和2年度自治協提案事業について（予定） ほか

西区自治協議会第2部会 会議概要

(所管分野：保健・福祉、文化・スポーツ、教育等)

令和元年度 第7回会議	
開催日時	令和元年11月13日(水) 午後3時～午後4時30分
会場	西区役所4階対策室
出席者	委員 寺瀬部会長、五十嵐副部会長、藤橋委員、藤丸委員、木村委員、澤邊委員、田場川委員、加野委員、神田委員、郷委員、櫻井圭子委員 [スポット参加] 下川委員 計12名 [欠席：田中委員]
	事務局 西区健康福祉課長、西区教育支援センター所長、坂井輪地区公民館長、坂井輪図書館1名、西区地域課2名
主な議事	<p>1 令和2年度自治協提案事業について</p> <p>○「支え合いの取り組みの輪を広げる」という地域課題に対しては、標語等の募集を行うため、誰にどのような姿になってほしいかなどの意見交換を行いました。</p> <p>▷委員から出された主な意見は以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「支え合い活動」のイメージは、人それぞれ違うので、標語等の募集を通じて「支え合い活動」の見える化を図っていきたい。 ・倒れる前に顔の見えるご近所関係を作っておく、子どもたち自らご近所助けや地域活動に行く等、「地域全体で支え合う姿」になってほしい。 ・対象には、子ども、大学生、親世代、定年退職後など幅広い年代が考えられる。 ・小学4年生で地域福祉に関する学習機会があるため、学びを活かす機会として小学生高学年から中学生を対象とし、親世代も巻き込んでどうか。 </div> <p>○「地域の担い手育成（自治会、民生委員、児童委員）等」という地域課題に対しては、予算や、スケジュール等の詳細に関しては、他部会と調整を図り検討を進めることとしました。</p>

西区自治協議会第3部会 会議概要

(所管分野：産業、区の魅力発信、交通等)

令和元年度 第8回会議	
開催日時	令和元年11月11日(月) 午後3時～午後4時10分
会場	西区役所3階303会議室
出席者	委員 岩脇部会長、山賀副部会長、杉原副部会長、高橋由紀子委員、長谷川委員、原澤委員 計6名 [欠席:田村委員、佐野委員、澤口委員、岡田委員、永吉委員、坂井委員]
	事務局 西区農政商工課長、西区農政商工課 1名 西区地域課長、西区地域課 2名
主な議事	1 令和2年度自治協提案事業について ○自治協議会提案事業として取り組む「事業募集」は、今年度同様に50万円を上限とし、募集テーマやスケジュールなどの詳細も含めて、他部会と調整を図り、検討を進めることとしました。
	2 区の魅力の活用方法の検討について ○魅力を発信する対象や目的について審議を行い、西区自治協議会としては、区民に既にあるものの魅力を再発見いただくことを通じて、魅力の向上や区民同士の交流に発展させることを目的に、9月部会で洗い出した魅力の活用方法を検討することとしました。 ○魅力の発信や活用方法について、ワークショップ形式で意見交換を行い、次回の部会で各委員1アイデア以上持ち寄り、さらに検討を深めることとしました。 ▷委員から出された主な意見は以下のとおり <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <発信の方法> ○紙とWEB媒体を連動させることで効果的な発信ができると思われる。 ○区のWEB媒体を活用し、区民から魅力と思うものや魅力を組み合わせた活用のアイデアを投稿いただくような仕組みは考えられないか。 <活用の方法> ○魅力を組み合わせてツアー化し提案する (案) 越後線ぶらり旅、酒蔵ツアー・ぶらり酒、西区ウォークの活用 </div>
	3 その他 ○年間開催日程に従い、次回を次のとおりとしました。 日時：令和元年12月6日(金) 午後3時～ 場所：西区役所3階303会議室 議題：区の魅力の活用方法の検討について ほか



西区自治協議会広報紙特別部会 会議概要

(所管分野：西区自治協議会広報紙の編集・発行)

令和元年度 第5回会議	
開催日時	令和元年11月7日(木) 午後3時～午後4時
会場	西区役所4階対策室
出席者	委員 佐野部会長、寺瀬委員、渡辺委員、岩脇委員、田場川委員、 長澤委員 計6名 [欠席：杉原副部会長、五十嵐委員]
	事務局 西区地域課 2名
主な議事	1 第31号の校正 ○12月15日発行の広報紙第31号の校正を行いました。 ▷委員から出された主な意見は、以下のとおり。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・1面の取材記事について、取材者名を載せてはどうか。 ・教育ミーティングの記事について、教育委員会の取り組みよりも、参加者の声(自治協委員の声)の文章量を多くしてはどうか。 ・とっておきの一枚のコーナーについて、タイトルを小さくして写真を大きくしてはどうか。 </div>
	2 次年度の発行スケジュールについて ○事務局から、次年度の発行スケジュールについて説明がありました。 ○委員からは、「もう少し発行スケジュールを早めてもいいのではないか」といった意見があり、次回の部会で、より詳しく検討することとしました。
	3 第32号の企画 ○3月15日発行の第32号の企画について、検討しました。 ▷委員から出された主な意見は、以下のとおり。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の活動の振り返り ・クロスワードパズル <p>…掲載することで効果的に「読者の声」を聞くことができるが、文字量が多いため、全体のスペースを考慮し、検討すること。</p> </div>
	4 次回(第6回)の開催日程について ○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。 日時：令和元年12月5日(木) 午後3時～ 場所：西区役所4階 対策室 議題：第32号の企画 ほか

西区自治協議会アートフェスティバル特別部会 会議概要

(所管分野：西区アートフェスティバルの企画・実施に関する事項)

令和元年度 第6回会議		
開催日時	令和元年11月12日(火) 午前10時30分～午後0時10分	
会場	西区役所4階 対策室	
出席者	委員	永吉部会長 田中副部会長 風間委員 藤橋委員 佐野委員 坂井委員 [スポット参加] 五十嵐委員 計7名 [欠席：小川委員]
	事務局	坂井輪地区公民館長 西区地域課3名
	関係者	新潟大学教育学部「音楽学・音楽マネジメント」研究室2名
主な議事	<p>1 アートフェスティバル+音届アンケート結果等について</p> <p>(1) 音楽・芸能団体発表、アート展示部門</p> <p>○アンケート結果について事務局より説明がありました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入口の照明が暗かったので、改善してほしい。 ・臨時駐車場が遠いということもあり、来場者の入りが遅く、オープニングがさみしかった。 ・演奏途中の退席や私語などで落ち着かない雰囲気だった。表示やアナウンスなどもっと工夫する必要があるのではないか。 ・ロビー演奏の内容は好評だったが、観覧者が少なく残念だった。より多くの方から観てもらえるような工夫が必要なのではないか。 ・アート展示では、作品の説明や障がい者施設などの紹介など見る人が分かりやすいよう工夫する必要があるのではないか。 ・アート展示はギャラリーを使用し、照明の当て方なども工夫でき、大変好評だった。 </div> <p>(2) おやこでクラシック</p> <p>○新潟大学学生より良かった点や改善点について説明がありました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者からは大変良かったとの声が多くあった。 ・0歳から3歳児の親子連れの参加者が多く、その世代に合ったプログラムで非常に良かった。 ・参加型だけではなく、音楽を聴くだけのプログラムを入れてもよかったのではないか。 </div>	

2 令和2年度自治協議会提案事業について

○アンケート結果を踏まえて検討を行い、協議の結果、下記のとおり提案することとしました。

事業名：(仮称) 第8回西区アートフェスティバル+音届
内 容：音楽・芸能部門の発表及びアート作品の展示ほか
会 場：黒崎市民会館
開催日：11月7日(土)、8日(日)

○また、来年度の事業内容について、検討を行いました。

▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。

- ・音楽・芸能団体発表については、もう少し出演団体を増やした方がいいのではないか。
- ・各団体の出演時間について、20分ありきではなく、団体によっては時間を短くするなどし、団体数を増やした方がいいのではないか。
- ・音楽・芸能団体発表について、夕方は来場者が減少傾向にあるので、開始時間を早め、終了時間を切り上げた方がいいのではないか。
- ・音楽や造形のワークショップを行えないか。
- ・黒崎市民会館の各部屋を利用し、地域で活動されている方や大学生のアート作品を展示できないか。

3 次回(第7回)の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日時：令和2年1月中旬

議題：令和2年度西区アートフェスティバルについて ほか